

令和3年第6回小国町教育委員会会議録

- 1 開催年月日 令和3年10月20日(水)
- 1 開催の場所 おぐに町民センター 301号室
- 1 開 会 10月20日 午前 9時30分
- 1 閉 会 10月20日 午前10時56分
- 1 出席委員 教 育 長 麻生廣文君
教 育 委 員 田代篤雄君
教 育 委 員 梅田聖子君
教 育 委 員 横尾祐輔君
教 育 委 員 千明和浩君
- 1 出席職員 事 務 局 長 木下勇児君
事 務 局 次 長 久野由美君
(社会教育係長兼務)
学 校 教 育 係 長 後藤栄二君

議事の経過（R3.10.20）

教育長（麻生廣文君） おはようございます。ただいま、出席委員は全委員私含めて5人です。定員数に達しておりますので、令和3年第6回小国町教育委員会会議を開催いたします。

（午前9時30分）

教育長（麻生廣文君） 議事日程につきましては、お手元に配布してあるとおりです。日程第1「会議録署名の指名について」は、小国町教育委員会会議規則第19条第2項の規定により、本日出席の教育委員全員及び会議録を調整する職員の署名とします。日程第2「会期の決定について」お諮りいたします。会期は本日1日といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

教育委員（全員） はい。

教育長（麻生廣文君） 異議なしと認めます。よって会期は本日1日と決定いたします。

日程第3「教育長の報告について」、私の方から学校の状況について、5点から報告させていただきます。

- ①小学校の運動会、中学校の体育大会は無事終了することができました。
- ②教職員のサービスや指導に関する報告
- ③児童生徒の事案や近況に関する報告
- ④小国町学力向上研究推進地域指定研究発表会について（別紙参照）
- ⑤今後の検討課題（中学校制服変更、2学期制導入）について

教育長（麻生廣文君） ただ今の教育長からの報告事項について、質問あるいはご意見等あれば、お願いします。

教育長（麻生廣文君） なければ、次に移りたいと思います。

日程第4 教育委員会事務局からの報告について事務局からお願いします。

事務局長（木下勇児君） 事務局から次の内容を報告する。

- ①令和2年度一般会計及び坂本善三美術館特別会計の歳入歳出決算概要報告及び決算書の配付
- ②小学校6年生、中学校9年生の修学旅行の実施について
- ③小国町文化祭の実施方法について（おぐチャンの番組放映）

教育長（麻生廣文君） ただ今の報告事項について、質問あるいはご意見等あれば、お願いします。

なければ、ただいまから議事に入りたいと思います。日程第5 議案第1号「令和3年度小国町就学援助児童生徒の認定（第3回）について」を議題とします。事務局からの説明を求めます。

事務局長（木下勇児君） （議案集朗読）配付の資料についての説明を後藤学校教育係長が説明いたします。

学校教育係長（後藤栄二君） 右上に赤で1と書いてあります別紙と書いていない方の資料をご覧いただきたいと思います。資料の1ページをご覧ください。これは令和3年度の就学援助者の小国町の状況です。認定者は小学校で34名、中学校で23名、合計が57名となっています。2ページに就学援助規則の抜粋を添付しております。3ページは就学援助費請求額及び請求締切日の説明となります。次に、別紙資料をご覧ください。申請者の個票となります。

【以下、個別の資料に添って説明を行う。説明内容は個人情報のため質疑を含めて省略する。】

教育長（麻生廣文君） なければ議案第1号については、認定と決することにご異議ございませんか。

教育委員全員 はい。

教育長（麻生廣文君） 意義なしと認めます。よって議案第1号「令和3年度小国町就学援助児童生徒の認定（第3回）について」は認定とすることに決定しました。日程第6「その他」となっていますが、委員の皆様からあるいは事務局の方から何かあればお願いします。

事務局長（木下勇児君） 次の2点について報告及び確認を行った。

①11月18日開催の小国町学力向上研究推進地域指定研究発表会の参加の有無についての確認を行い、全委員の参加を確認した。

②時報市町村教委を配布

教育委員（千明和浩君） 9月2日に開催された市町村教育委員会オンライン協議会について、その内容の報告があった。報告内容は次のとおり。

- ・事前接続確認及び動作確認について
- ・当日の分科会のグループのメンバーについて
- ・本人が報告した内容の概要報告

- ・オンライン協議会に参加した感想と印象に残った他の自治体の事例紹介（鹿児島県東串良町の取り組み）

【千明委員の報告について意見交換を行った。】

教育長（麻生廣文君） 熊本県市町村教育委員会連絡協議会の会長推薦について、別紙資料に添って、協議会会則、地教委関係組織体系、これまでの担当地区、開催予定の会議・大会などを説明し、どなたか自薦若しくは他薦がないか確認を行った。本日の意見を以って、明日、臨時の阿蘇郡市教育長会で協議を行うこととなっています。

教育委員（田代篤雄君） 現在会長から聞いた話ですが、この行事以外に7つほど充て職があり、うち5つは総会であいさつをするそうです。

教育長（麻生廣文君） あいさつ文等については、事務局がお手伝いできると思います。教育委員会の代表者なので職務代理者に拘らず、全委員さん方に諮ってほしいということで、この会を開かせていただいています。

教育委員（千明和浩君） 過去の受け持たれた市町村を見てみると、全てその地区の市で受け持たれている。やはり組織の大きいところでやっていただいた方がいいのではないかと思うので、阿蘇地区では阿蘇市にお願いしては如何でしょうか。

教育長（麻生廣文君） 田代委員もおっしゃっていましたが、そういうことを考えていくと市あたりでないと事務局の仕事も大きくなるからとおっしゃっていたかと思えます。

それでは、小国町の総意としましては、阿蘇市の方で受けていただけないかということをお願いするという事によろしいですか。

（「はい。お願いします。」と呼ぶ者あり。）

教育長（麻生廣文君） では、小国町は話し合いの結果、状況からみて阿蘇市が適任ではないかということで、再度お願いしてみるということで話してみます。

その他に何かございませんか。なければ、閉会したいと思います。ご審議ありがとうございました。これをもちまして、令和3年第6回小国町教育委員会会議を閉会いたします。お疲れ様でした。

（午前10時56分）

小国町教育委員会会議規則第19条第2項の規定によりここに署名する。

令和3年10月20日

小国町教育委員会 教 育 長

教育委員

教育委員

教育委員

教育委員

事務局長